

# 文学は、裏話で

## おもしろくなる。

文学をもっと  
たのしむ方法、  
宮崎先生、  
教えてください。



イギリスの作家、オスカー・ワイルドに  
「幸福の王子」という作品があります。

街のシンボルであり、実は心を宿す王子像。  
彼は旅の途中で立ち寄ったつばめに頼み、

自らの身体を覆う金箔や宝石を貧しい人々へ分け与えます。  
街の人々はそのみすばらしくなった王子像を壊してしまう。

皮肉とユーモアに満ちた、自己犠牲の物語として知られる  
作品です。ワイルドは時代のファッショリーダーのような

人物であり、実は同性愛者でもありました。

当時のイギリスでは同性愛は重い犯罪です。たとえば、  
王子とつばめがキスを交わすシーンは、同性愛者としての

ワイルドの感情を表現しているのではないかと、  
と解釈することが出来ます。このように時代や人物の背景、

いわば裏話を知り、そこに自分なりの解釈を試みると、  
その作品の味わいはより濃くなり、

興味の範囲も広がるはずですよ。

ただストーリーを追うだけではない読み方、  
ぜひチャレンジしてみてください。

総合文化学科

教授 宮崎かすみ



和光3分大学

9月・10月のオープンキャンパス

さっくり見学  
13:00~16:00

9/22(土)・10/20(土)

10月AO入試

出願期限

~10/2(火)必着

試験日

10/7(日)

推薦制(公募制)入試

出願期間

10/25(木)~11/8(木)必着

試験日

11/17(土)  
または18(日)

現代人間学部

小田急線鶴川駅から

表現学部

徒歩約15分

経済経営学部

<http://www.wako.ac.jp/>

ひとりを光らせる

# 和光大学